

ハンドセット、ヘッドセット、およびスピーカフォンの使用方法

ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカフォンと一緒に電話機を使用できます。

目的	必要な操作または状態の説明
ハンドセットを使用する	オフフックにするにはハンドセットを取り上げます。オンフックにするにはハンドセットを置きます。
ヘッドセットを使用する	ヘッドセット モードのオン/オフを切り替えるには、  を押します自動応答を使用している場合は、例外について P. 46 の「自動応答の使用法」を参照してください。 ヘッドセットの使用中は、  や  など、電話機のすべてのコントロールにアクセスできます。
スピーカフォンを使用する	スピーカフォン モードのオン/オフを切り替えるには、  を押します。 ハンドセットが受け台に置かれていて、  が点灯していないときに電話番号をダイヤル、またはコールに応答すると、通常はスピーカフォン モードが自動的に有効になります。
コール中に (ハンドセットから) スピーカフォンまたはヘッドセットに切り替える	 または  を押し、ハンドセットを置きます。
コール中に (スピーカフォンまたはヘッドセットから) ハンドセットに切り替える	ボタンは何も押さずに、ハンドセットを取り上げます。
コールの音量レベルを調節する	コール中またはダイヤル トーンが聞こえているときに  を押します。 この操作によって、ハンドセット、スピーカフォン、またヘッドセットの使用状況に応じて、それらのボリュームを調節します。 [保存] を押して、以降のコールのために音量レベルを保存します。

ヘッドセットの購入

電話機では、電話線が4本または6本のヘッドセットのジャックがサポートされています。ヘッドセットの購入については、P.9の「ヘッドセットについて」を参照してください。

自動応答の使用法

自動応答が有効である場合、電話機は、2～3回の呼出音の後、自動的に着信コールに応答します。システム管理者は、スピーカフォンまたはヘッドセットのいずれかの使用時に自動応答するように設定します。大量の着信コールを受ける場合、自動応答を使用すると便利です。

目的または状態	必要な操作または状態の説明
ヘッドセットで自動応答を使用する	<p>コール中でない場合でも、ヘッドセットモードをアクティブ（つまり  が点灯した状態）にしておきます。</p> <p>ヘッドセットモードをアクティブにしておくには、次のいずれかの操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">• 【終了】 を押して、切断します。• 新しくコールを発信するには、【発信】 または 【ダイヤル】 を押します。 <p>電話機がヘッドセットモードで自動応答を使用するように設定されている場合、コールは  が点灯しているときにのみ自動的に応答されます。条件が満たされていない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動で応答する必要があります。</p>
スピーカフォンで自動応答を使用する	<p>ハンドセットを受け台に置き、ヘッドセットモードを非アクティブ（ が消灯）にしておきます。</p> <p>条件が満たされていない場合は、通常どおりコールの呼出音が鳴るので、手動で応答する必要があります。</p>